

# ●入試制度

## 1 募集定員

募集定員(100名)			
一般選抜		学校推薦型選抜	社会人選抜
前期/70名	後期/5名	25名※	若干名

※指定校推薦(10名)は令和8年度の入試から実施します。

## 2 入学者選抜試験日程

選考区分		出願期間	試験日	合格発表	入学料振込期限
一般選抜	前期	1月24日(月) ~ 2月4日(金)	2月26日(土) または 2月27日(日)	3月10日(木)	3月18日(金)
	後期		3月12日(土)	3月22日(火)	3月28日(月)
学校推薦型選抜		12月1日(水) ~ 12月9日(木)	12月18日(土) または 12月19日(日)	1月11日(火)	1月21日(金)
社会人選抜					

# ●一般選抜

## 1 選抜方法

- 大学入学共通テスト
  - 本学が実施する個別学力検査等（個人面接・小論文）
  - 本学を志す理由を記載した志願書
  - 調査書
- により総合的に選抜します

# 2 大学入学共通テスト

## ○前期

大学入学共通テスト 指定する教科・科目		
教科	科目名称	
国語	「国語」(近代以降の文章)	必須
外国語	「英語」(リーディング・リスニング)	必須
地理歴史・公民 数学・理科	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、 「情報関係基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	1科目 選択
	もしくは、 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」	2科目 選択

- 「選択科目」について必要科目数以上受験した場合は、最高得点の1科目を合否判定に使用する。ただし「基礎」の付く科目は、2科目の合計点を1科目の得点とみなす。

## ○後期

大学入学共通テスト 指定する教科・科目		
教科	科目名称	
国語	「国語」(近代以降の文章)	必須
外国語	「英語」(リーディング・リスニング)	必須
数学	「数学1・数学A」	必須
地理歴史・公民 数学・理科	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	1科目 選択
	もしくは、 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」	2科目 選択

- 「選択科目」について必要科目数以上受験した場合は、最高得点の1科目を合否判定に使用する。ただし「基礎」の付く科目は、2科目の合計点を1科目の得点とみなす。

## ※2段階選抜

- 入学志願者が募集人員に対して前期は6.0倍、後期は10.0倍に達した場合は、大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、第1次段階選抜合格者に対して第2次段階選抜として個別学力検査等を行います。

区分	定員	第1段階選抜
前期	70名	420名
後期	5名	50名

- 試験会場のキャパシティや面接実施可能人数等を勘案して設定しています。

# 4 判定

## ○前期

大学入学共通テスト			個別学力検査等		
国語	外国語(英語)	選択科目	小論文	個人面接	書類選考
100点	100点	100点	段階評価	段階評価	段階評価

- 数学の学力について、調査書を活用して学力を測ります。

## ○後期

大学入学共通テスト				個別学力検査等		
国語	外国語(英語)	数学	選択科目	小論文	個人面接	書類選考
100点	100点	100点	100点	段階評価	段階評価	段階評価

- 前期、後期共に、外国語(英語)の配点は次の通り  
リーディング(100点満点)×0.5倍+リスニング(100点満点)×0.5倍=100点

# ●学校推薦型選抜

## 1 指定校推薦と公募推薦

推薦方式	定員
指定校推薦	10名
公募推薦	15名

- 指定校推薦は令和8年度の入試(令和9年度入学)から実施。
- 今年度の入試(令和4年度入学)は公募推薦25名で実施。

## 2 出願資格

次の(1)から(4)のすべてに該当し、かつ学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校の校長が責任をもって推薦する人

(1) 次のいずれかに該当する人

ア **神奈川県内又は東京都内**(以下「指定地域」という)の高等学校又は中等教育学校を**令和3年3月に卒業した人**、もしくは**令和4年3月卒業見込の人**

イ 川崎市の住民(※)で上記指定地域以外の高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業した人、もしくは令和4年3月卒業見込の人

※「川崎市の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは本人からみて1親等である親族のいずれかが令和3年4月1日以前から引き続き川崎市内に住所を有する人をいいます。

(2) 調査票の全体の評定平均※が3.8以上の人

※全体の評定平均とは、全ての教科・科目の評定の合計数を全ての評定数で除した数値(小数点第2位を四捨五入します。)をいう。

(3) 入学を許可された場合に必ず入学する人

(4) 卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人

### 3 選抜方法

- 本学が実施する個別学力検査等（個人面接・小論文）
  - 本学を志す理由を記載した志願書
  - 調査書
- により総合的に選抜します

# ●特待生制度について

## 1 目的

入学試験において優秀な成績を上げ、かつ将来への目的やビジョンを明確に持つ学生の、大学前半における看護教育の基礎的教育課程を集中して取り組める環境作りを目的として特待生制度を設けます。

## 2 特待生制度詳細

特待生枠	5名程度
給付期間	入学後2年間
給付金額	入学金と2年間の授業料(最大 1,353,600円)
選抜方法	一般選抜(前期)日程における成績上位5人程度を認定

# 3 学校推薦型選抜受験者について

- (1) 学校推薦型選抜の受験者も、特待生制度に申し込むことができます。
- (2) 申込方法について
  - ①学校推薦型選抜出願時に、願書内の特待生選抜申込欄に○をして提出
  - ②一般選抜(前期)日程に指定する大学入学共通テストの科目を受験
  - ③受験後、特待生選抜申込書に大学入学共通テストの受験番号を記載して提出
- (3) 選考方法  
一般選抜(前期)と同様  
ただし、個別学力検査等(小論文・面接)については、学校推薦型選抜時の判定を使用
- (4) その他
  - ①学校推薦型選抜出願者で特待生選抜に出願する場合、別途入学選考料は発生しません。
  - ②特待生として認定された場合、入学料及び授業料相当額を後日給付します。
  - ③特待生選抜(一般選抜)の成績については、学校推薦型選抜の合格可否に影響しません。